

学習支援システム【eライブラリ（LINES）】

【主な機能】

一斉指導の中の補助教材として、また、家庭での学習として、以下の内容が利用できる。

- ① 提示教材で分かる授業
 - ② プリントで定着
 - ・プリントアウトをして、プリント学習ができる。
 - ③ タブレットで学習
 - ・小学校1年～中学校3年の57,000以上のドリル問題を収録
 - ・これまでの学習結果からおすすめの教材が自動構成される。
 - ・「得意を伸ばしたい」「苦手を見直したい」等の目標に沿って取り組める
 - ・先生は、児童生徒の学習履歴、正答率等を確認することができる。
 - ④ 協働学習で作成・発表（発表資料やクイズ等を作成）
 - ⑤ 成績処理（個別の学習状況、正答率等を管理）
 - ⑥ 調べ学習（資料集、百科事典）
 - ⑦ 連絡メール
- ※ 教材は、各教科書会社に対応（国語・体育・音楽・美術は不可）

【自宅学習での活用例】

- ① 連絡メールにより、担任から児童生徒へ、課題内容や方法、学習時間等を定期的に提示
 - （必見の視聴覚サイト、ドリルのページ、確認テスト、調べ学習の課題等）
- ② 教師は、児童生徒の理解度や苦手をサイトで確認し、個に応じた追加課題を出題したりメール等で助言したりする

【連絡メール機能の活用例】

- ① 課題の提示や助言
- ② 登校日の詳細についての伝達
- ③ 健康状況の確認
- ④ 保護者への連絡事項の伝達（クラス毎、学年毎、全校配信可能）